

令和7年度 千葉市立幕張東小学校 学校評価アンケート〈集計結果〉

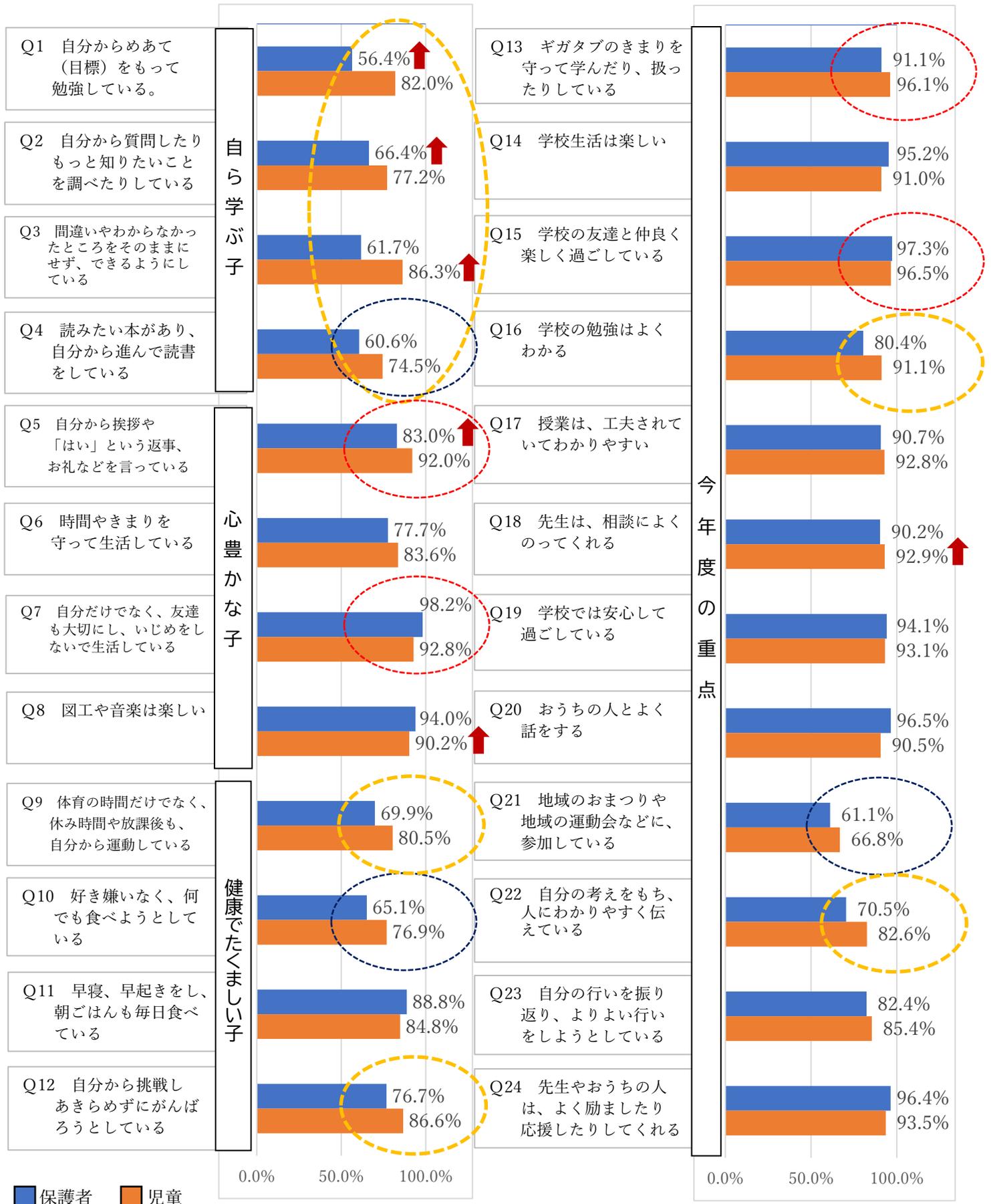
＜グラフの見方＞

各質問の回答の、全体における「そう思う」及び「だいたいそう思う」（肯定的回答）の割合をパーセントで表したものです。

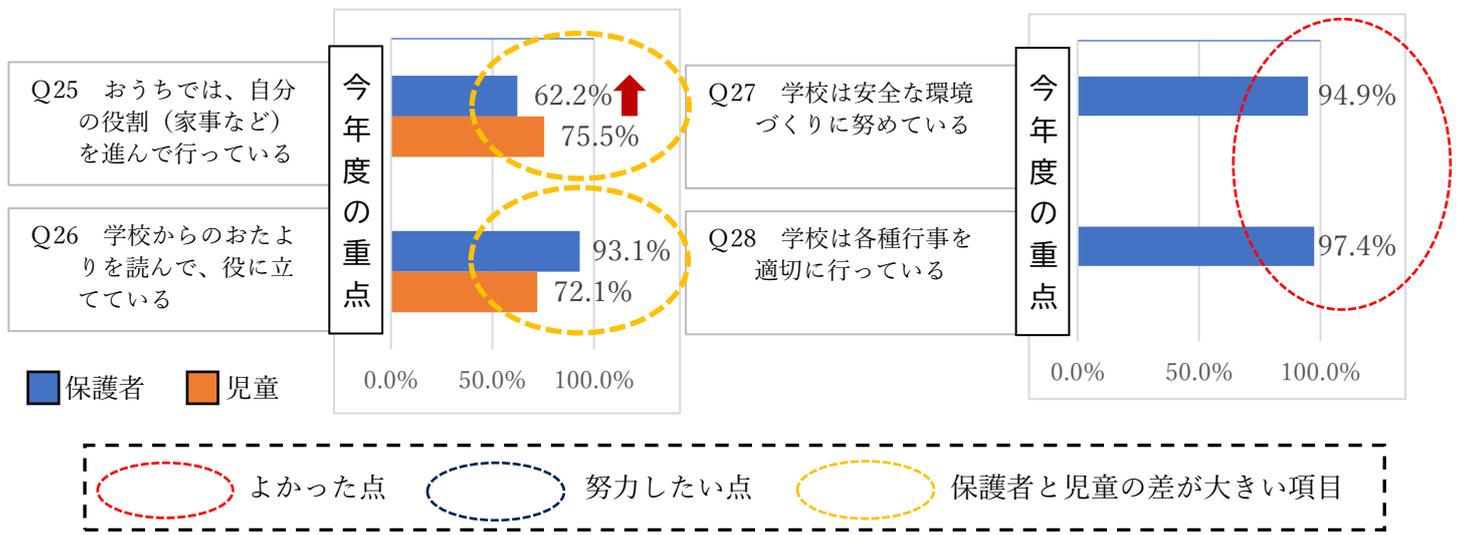
＜回答率 保護者 77.1% 児童 93.5%＞



昨年度と比較し、5%以上の差があった項目



■保護者 ■児童



結果から

<成果>

- ・自ら学ぶ子に関する多くの項目が昨年度よりも成果を上げている。特に「間違いやわからなかったところをそのままにせず、できるようにしている。(Q3)」については、10ポイント近く高くなっており、主体的に学ぼうとする意欲の向上がうかがえる。今後も状態を維持していきたい。
- ・児童会を主体とした挨拶運動により、礼儀正しい態度は定着しつつある。(Q5)
- ・友達を大切にする心や、図工・音楽の学習の楽しさについて、保護者・児童ともに極めて高い値を示した。特に、人権を守るためのイエローリボン宣言や、「みんなでいじめゼロの学校に！」をテーマとした、いじめ防止宣言などを実施したことが、安心した学校生活につながっていると考えられる。今後も維持させていきたい。(Q7、15)
- ・ギガタブの活用について、操作の習熟や利用ルールが定着してきていると考えられる。(Q13)
- ・学校の安心感や行事評価は、保護者の値がいずれも高い値であった。この評価に慢心することなく、児童・保護者にとって「通わせてよかった」と思える、安心・安全で魅力ある学校づくりに今後も努めていく。(Q27、Q28)

<課題>

- ・自分から進んで読書に取り組めていない児童が、全校の4分の1程度いる。今後も図書館指導員と連携しながら、よい読書習慣を身に付けさせていきたい。(Q4)
- ・給食指導を通じて食への関心を高めるとともに、給食だより等で「食」の大切さを発信し、好き嫌いなく食べようとする意欲を育てていきたい。(Q10)
- ・地域行事への参加は、双方60%台と全項目で最も低い。地域と繋がる機会をつくるためにも、地域学習を取り入れたり、行事情報の積極的な発信をしたりするなどし、より親子での参加を後押しする体制を整えたい。(Q21)
- ・保護者の目からも、児童が家庭内で役割(手伝い等)を果たす姿が現れるよう所属感や責任感を醸成していきたい。(Q25)

学校評議員から

- ・質問項目については、児童がもっている目標と、保護者が思っている目標にずれがある項目がある。目標を立てる上で大切なことは共有することであり、そのような親子の会話の必要性を感じた。
- ・児童中心の学校行事の設定が、児童の主体性や豊かな心の育成につながる。学校の中の児童が元気になれば、その元気が地域にも波及すると考えている。
- ・地域とのかかわりは、どの学校でも薄れてきている様子がある。地域行事に参加する楽しさを味わってほしい。
- ・「幕東いじめ防止宣言」などが、いじめの少なさにつながっているのではないかと思う。この実践や状況を中学校でも維持できれば、地域としても安心できる。